

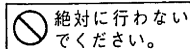
お客さまへ

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
△警告、△注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。



絶対に行わない
でください。

必ず指示に従い
行ってください。

△警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに 結びつく可能性があるもの	
<div>禁止</div> 器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)	<div>禁止</div> 器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。 (火災・感電の原因)
<div>禁止</div> 器具やランプを布や紙などで覆わない。 (可燃物をかぶせて使うと火災の原因)	

△注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの	
<div>禁止</div> お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士 などの資格が必要です。 (火災・感電の原因)	<div>禁止</div> 節電その他の理由でランプを取りはずして間引 き点灯しない。
<div>禁止</div> ランプに塗料などを塗らない。 (ランプが過熱・破損してけがの原因)	<div>禁止</div> ランプは落としたり、(物を)ぶつけたり、無理な 力を加えない。(ランプが破損してけがの原因)
<div>厳守</div> 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置 かない。 (過熱して火災の原因)	<div>厳守</div> 器具は指定の制御装置と組み合わせて使う。 (過熱して火災の原因) 明るく安全にご使用いただくために半年に1回の 保守・点検を行う。

ランプ交換・器具の清掃 — △警告 電源スイッチを切ってから行う。(感電の原因) —

<div>ランプ交換</div>	<div>適合ランプ FLR110H/A (100)</div>	<div>△注意</div> <ul style="list-style-type: none"> ○点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない。(高温のためやけどの原因) ○ランプはソケットに確実に取付ける。 (取付けが不完全な場合落下の原因) ○使用済みのランプは不用意に割らない。 (ガラスが飛散してけがの原因)
<div>清掃</div>	指定された適合ランプを使用してください。 ○カバーなどプラスチック部分には次のものを 使用しないでください。 ・みがき粉やたわし・殺虫剤 ・シンナーなど揮発性のもの・熱湯 ○反射板の汚れは、やわらかい布でふきとっ てください。 ○ランプ・プラスチックや金属部分の汚れは、 やわらかい布にぬるま湯または水をつけて よく絞ってふきとってください。	<div>△警告</div> 器具・ランプを水洗いしない。(火災・感電の原因)

インバータ器具の取扱い

- 赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。
(雑音が入ったり正常に作動しない場合があります。)
- 受信電波が弱い場合には、AMおよび短波放送では雑音が入る場合があります。
- 器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。
- 放送設備などの音声信号や映像信号は微弱なため、電源線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

異常時の処置

△警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。
(火災・感電の原因)
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先に相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2728 (施設照明営業課)
☎(0467)41-2773 (品質保証部サービス課)

MITSUBISHI

三菱連続調光用器具 (高調波ガイドライン適合品)

埋込形マルチファイン

E767Z533H50

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただき
ありがとうございました。

保管用

形名 FB113941 EDK

取扱説明書

電源周波数50Hz、60Hz共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

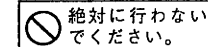
施工者さまへ

- 施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
△警告、△注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。



絶対に行わない
でください。

必ず指示に従い
行ってください。

△警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに 結びつく可能性があるもの	
<div>禁止</div> 引火する危険のある雰囲気を使わない。(ガソリン・ 可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で 使わない。)(火災の原因)	<div>禁止</div> 配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 (絶縁破壊により感電・火災の原因)
<div>禁止</div> 器具取付けの際は電線を挟まない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)	<div>厳守</div> 施工は電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。

△注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの	
<div>禁止</div> 高温(35℃以上)、粉じん、油煙の多い場所、強い振 動・衝撃のある場所を使わない。(落下・感電の原因)	<div>禁止</div> 器具を密集して取付けない。(10cm以上離す) (器具の温度が高くなり火災の原因)
<div>禁止</div> さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所で 使わない。(劣化による落下の原因)	<div>禁止</div> 表示された電源電圧以外では使わない。特に定格 電圧の90%以下の電圧使用は、安定器の短寿命、 故障となります。(火災・感電の原因)
<div>禁止</div> 器具は乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面 には取付けない。 (絶縁不良やさびにより感電・落下の原因)	<div>禁止</div> 器具のノックアウトを外す場合はドライバー等 により電線を傷つけない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)
<div>禁止</div> 風呂場など水や湿気が多い場所を使わない。 (火災・感電の原因)	<div>禁止</div> 狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠 して使う場合は、放熱を妨げない。 (器具が過熱して火災の原因)
<div>禁止</div> 雨水のかかる場所を使わない。 (水気・湿気が入り感電の原因)	

お願い

- 器具の周辺温度が5～35℃の範囲で使用してください。
- 天井面に取付ける場合、取付ける部分が平らな所に取付けてください。(すき間が発生することがあります。)
- インバータ器具の場合は、電力線搬送を使用した機器と電源を共用すると、電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。

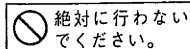
お客さまへ

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
△警告、△注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。



絶対に行わない
でください。

必ず指示に従い
行ってください。

△警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに 結びつく可能性があるもの	
<div>禁止</div> 器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)	<div>禁止</div> 器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。 (火災・感電の原因)
<div>禁止</div> 器具やランプを布や紙などで覆わない。 (可燃物をかぶせて使うと火災の原因)	

△注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの	
<div>禁止</div> お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士 などの資格が必要です。 (火災・感電の原因)	<div>禁止</div> 節電その他の理由でランプを取りはずして間引 き点灯しない。 ランプは落としたり、(物を)ぶつけたり、無理な 力を加えない。(ランプが破損してけがの原因)
<div>禁止</div> ランプに塗料などを塗らない。 (ランプが過熱・破損してけがの原因)	<div>厳守</div> 器具は指定の制御装置と組み合わせて使う。 (過熱して火災の原因) 明るく安全にご使用いただくために半年に1回の 保守・点検を行う。
<div>厳守</div> 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置 かない。 (過熱して火災の原因)	

ランプ交換・器具の清掃 — △警告 電源スイッチを切ってから行う。(感電の原因) —

<div>ランプ交換</div>	<div>適合ランプ FLR110H/A (1/100)</div>	<div>△注意</div> <ul style="list-style-type: none"> 点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない。(高温のためやけどの原因) ランプはソケットに確実に取付ける。 (取付けが不完全な場合落下の原因) 使用済みのランプは不用意に割らない。 (ガラスが飛散してけがの原因)
<div>清掃</div>	指定された適合ランプを使用してください。 ○カバーなどプラスチック部分には次のものを 使用しないでください。 ・みがき粉やたわし・殺虫剤 ・シンナーなど揮発性のもの・熱湯 ○反射板の汚れは、やわらかい布でふきとっ てください。 ○ランプ・プラスチックや金属部分の汚れは、 やわらかい布にぬるま湯または水をつけて よく絞ってふきとってください。	<div>△警告</div> 器具・ランプを水洗いしない。(火災・感電の原因)

インバータ器具の取扱い

- 赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。
(雑音が入ったり正常に作動しない場合があります。)
- 受信電波が弱い場合には、AMおよび短波放送では雑音が入る場合があります。
- 器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。
- 放送設備などの音声信号や映像信号は微弱なため、電源線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

異常時の処置

△警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。
(火災・感電の原因)
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先に相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2728 (施設照明営業課)
☎(0467)41-2773 (品質保証部サービス課)

MITSUBISHI

三菱連続調光用器具 (高調波ガイドライン適合品)

埋込形マルチファイン

E767Z533H50

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただき
ありがとうございました。

保管用

形名 FB113941 EDK

取扱説明書

電源周波数50Hz、60Hz共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

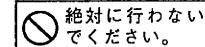
施工者さまへ

- 施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
△警告、△注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。



絶対に行わない
でください。

必ず指示に従い
行ってください。

△警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに 結びつく可能性があるもの	
<div>禁止</div> 引火する危険のある雰囲気を使わない。(ガソリン・ 可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で 使わない。)(火災の原因)	<div>禁止</div> 配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 (絶縁破壊により感電・火災の原因)
<div>禁止</div> 器具取付けの際は電線を挟まない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)	<div>厳守</div> 施工は電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。

△注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの	
<div>禁止</div> 高温(35℃以上)、粉じん、油煙の多い場所、強い振 動・衝撃のある場所を使わない。(落下・感電の原因)	<div>禁止</div> 器具を密集して取付けない。(10cm以上離す) (器具の温度が高くなり火災の原因)
さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所で 使わない。(劣化による落下の原因)	表示された電源電圧以外では使わない。特に定格 電圧の90%以下の電圧使用は、安定器の短寿命、 故障となります。(火災・感電の原因)
<div>禁止</div> 器具は乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面 には取付けない。 (絶縁不良やさびにより感電・落下の原因)	<div>禁止</div> 器具のノックアウトを外す場合はドライバー等 により電線を傷つけない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)
風呂場など水や湿気が多い場所を使わない。 (火災・感電の原因)	狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠 して使う場合は、放熱を妨げない。 (器具が過熱して火災の原因)
雨水のかかる場所を使わない。 (水気・湿気が入り感電の原因)	

お願い

- 器具の周辺温度が5～35℃の範囲で使用してください。
- 天井面に取付ける場合、取付ける部分が平らな所に
取付けてください。(すき間が発生することがあります。)
- インバータ器具の場合は、電力線搬送を使用した機器
と電源を共用すると、電力線搬送機器が正常に作動し
ない場合があります。